

社会福祉法人北毛清流会 利根沼田子ども発達支援センターリズム 支援プログラム 作成日 2024.12.25

法人理念		支援を必要とする人たちの幸せを実現する	
事業所理念		利用者及び保護者の意思及び人格を尊重し、利用者と保護者の立場に立った適切な児童発達支援の提供を確保する	
支援方針		障害児が他の児童との集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行う	
営業時間		月～金（国民の祝日・12月29日～1月3日は除く） 営業時間 午前8時30分から午後5時30分 開所時間 9：30～15：30	
送迎の有無		無（原則保護者の送迎。個別支援計画により可能）	
本 人 支 援	健康・生活	セルフケア	・食事・排泄・歯磨き・道具の準備・衣服着脱・衛生自己管理等の自立をめざした支援（介助・支援を減らしていく） ・モチベーションを高めるため成功体験を見逃さず達成感を共有
		健康増進	・健康診断は当事業所のみ利用児童の定期的健康診断を1年に2回実施 併用の児童の健診結果の写しの内容を確認し保管 ・毎日の保護者からの聞き取りや口頭・交換ノートなどから日常的な健康状態を確認して対応 ・食事量のチェックと定期的な管理栄養士の助言後の、保護者への情報提供 ・毎日の運動習慣を継続する。
		感染対策	・手洗い・うがいの技術獲得の支援 状況によるマスクを着用
		防災意識	・危険回避を経験 避難訓練等により幼少より防災意識の育成
		環境設定	・活動目標や見通し理解のための、ことばの指示の他、写真や文字等視覚的なサインの積極的な利用
		感覚・運動	基本技能
	生活の中での機能向上		・散歩や園庭・遊具を用いての運動活動
	視聴触覚		・本の読み聞かせ、ペープサート、迷路等プリント学習
	バランス・平衡感覚		・線上歩行、ミニサーキット、シーツブランコ・セラピーボール、パラバルーンを利用した活動
	環境調整		・各児童が安心して刺激を受けられるよう、また成功体験が味わえる活動の提示ができるクラス分け。 ・感覚特性のある児童には個室の利用
	認知行動	概念形成	・生活の中での大小・色等、食事の際の味・匂い・温度等の経験に基づく概念形成 ・パズル等での形の概念 ・個別での専門的支援における学習場面
		概念拡大・分化	・個別での専門的支援 数量・大小・色等の概念形成と拡大
		偏りへの対応	・個々の認知特性をふまえる こだわり・偏食など受け止めながら児童と共に対応を工夫 個別的にクーリングダウンの方法を考える
	言語・コミュニケーション	コミュニケーションの成立	・愛着形成と同様、非言語も含めたコミュニケーションの成立を支援 その中で「ことば」※を添える働きかけをする。
		相互交渉	・周囲の職員・児童とのコミュニケーションが連続するような個別に合わせたテーマ・場面（相手）・方法を提供
		言語理解	・児童の現在の言語理解力を把握 言語以外のサインの理解を促す支援（言語理解の出発点） 生活に関わるコミュニケーションの中で語彙の拡大を促す支援 ・必要に応じて専門的支援の中でより詳細なアセスメントに基づき絵カード等利用した支援を行う。
		言語表出	・児童が現在、自己表出としてどのようなコミュニケーション方法を使っているか把握し、その表出を読み取る支援から始める。自己表出が再現するような支援を継続する。 ・言語表出が可能な児童の会話機会 ・会話テーマ：現在のこと・過去のこと・未来のこと等よりイメージのしやすいことから実施 ・支援方法：イメージしやすいように視覚的サイン等を利用
		読み書き	年中・年長の児童や視覚的記号への傾向が強い特性がある児童にはその後の学習への適応を目標に読み書きへの支援を行う。個別的な専門的支援を実施する。

本 人 支 援	人間関係・ 社会性	愛着行動	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・友達・事業所内の部屋・リズムという場所に馴染む ・快体験を積み上げるための感覚特性を活かす
		模倣	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の活動模倣を促す遊びの提供 模倣ができる場面作り（刺激の調整・遊具の利用・友達・職員の利用等）
		見立て・見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・見立て遊び・ごっこ遊び、描画・製作等 次にすること・活動の順序の意識化
		情動コントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・情動コントロールに関わる各児童個別の特性の見立て ・クールダウンの方法を獲得 自分で感情の変化を感じる経験（周囲からのことばがけ） ・活動の見通しを持つことで大きい情動の変化・情動の爆発を回避する支援
		集団参加	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマや感情の起伏を共有する小集団で活動場面を提供 ・個別に合わせた集団参加への配慮 他児との関係作りに必要に応じて職員が仲介
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや送迎時の面談での保護者・職員の関係作り ・個別保護者面談 個別的な相談事項 ・保護者同士の関りの場面を提供 懇談会 リズムカフェ（発達・制度等についての情報提供と座談会） 	
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・こども園・保育園等への（からの）移行のための機関連携 ・併用児童について普段からのこども園・保育園等との支援についての情報交換 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・併用・移行先こども園・保育園との情報共有 ・現在及び将来に向けて相談支援事業所・市町村との情報共有 	
職員の資質向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法人・事業所内職員研修 災害対策・感染対策研修会 ・事業所内外療育関係の研修会への参加 ・療育講演会企画・運営 ・関係機関連携学習会（セッション）での療育支援者との意見交換 	
主な行事		<ul style="list-style-type: none"> 果物狩り とうもろこし狩り クリスマス会、ひなまつり会 音楽鑑賞 各種避難訓練 卒園式 修了式 	